

新たな市の交流拠点

駅北に市民センター完成



市が平成26年度から事業を進めてきた、西町三丁目の新市民センター（愛称：あやべ・日東精工アリーナ）。10月14日に竣工式を行い、15日から利用を開始しました。

さまざまな機能を持つ施設

同施設は、旧市民センター（並松町）と旧武道館（西町三丁目）の老朽化などに伴い、両施設の機能を統合して建設したものです。敷地は約1万2400平方メートル、鉄筋コンクリート造3階建て、延べ床面積は約4660平方メートルで、5年間の総事業費は約21億円。本市で初めてネーミングライツを導入した施設です。

1階には、柔道や剣道、合気道などができる武道場を整備し、96席の収納式観覧席を設置しました。また、壁一面が鏡張りのトレーニングルームやシャワールームを備えた更衣室を配置。綾部公民館や市スポーツ協会の事務所、最大約120人が収容できる研修室、30人程度まで利用できる会議室（3室）も備えています。2階には、3階まで吹き

災害時は避難所にも利用

普段はスポーツや文化活動などさまざまな交流を行う同施設は、災害など緊急時には避難所として活用する予定です。そのため、施設内に防災倉庫を配備。建物の南側は1階の一部を屋外に面したオーブンスペースⅡ写真①Ⅱにし、



①壁がなく災害時など物資をスムーズに運び込めます ②262平方メートルの玄関ホール。競技場や武道場など一部を除き、施設内は外靴で利用できます ③武道場の半分は畳敷き。施設内は全部屋に冷暖房を完備しています ④競技場の広さはバレーボールコート2面分、バドミントンコート8面分です ⑤災害時に使用するかまどベンチ。上の座板を外して使

吹き出しスペースを確保しました。また、敷地内にはマンホールトイレや「かまど」に転用できるベンチ、防災機材を収納できるベンチを配置。市民の安全に備える拠点として使用します。

インターネットで予約受付

同施設は、インターネットを使った予約システムを、市内で初めて導入。インターネットに接続できるスマートフォンやパソコンなどで、休日や夜間でも施設の利用予約や空き情報が確認できます。

予約は、これまでどおりの2か月前から加えて、新たに市内団体に限り、競技場と武道場を全面使用する場合は、3か月からの予約が可能。大きなイベントの会場確保がスムーズに行えます。また、インターネットだけでなく、従来どおり市民センター窓口でも予約を受け付けます。いづれも施設の予約には、事前に利用者情報の登録が必要です。予約システムの使用方法などは、市ホームページⅡ左記QRコード参照Ⅱに掲載している説明書をご覧ください。

市民センター最後のイベント

9月29日には、旧市民センター（並松町）最後のイベントとして「ありがとう市民センター思い出まつり」（同まつり実行委員会主催）が開催されました。

同まつりを企画した市太鼓連合会の蘆田正巳会長は「市民センターに関わった人々が集まり、盛大なまつりを行えたことを感謝している」と開会式であいさつ。ドッジボール大会▽市民団体によるステージ発表▽思い出写真展などが催され、子どもから高齢者まで多くの人が別れを惜しみました。

施設案内

開館時間 午前9時～午後10時
休館日 年末年始
 (12月28日～翌年1月4日)
駐車台数 221台（身体障害者用含む）
使用料金 時間帯などにより異なります。詳しくは市ホームページを参照するか、市民センターへお問い合わせください。
住所 綾部市西町三丁目南大坪39番地の10
問い合わせ 市民センター ☎(42)1320
 ファクス(45)3011

市民センターの概要や予約方法などは [こちら](#) →

URL <https://www.city.ayabe.lg.jp/bunkasports/kyoiku/bunka/citizencenter/index.html>



同施設は宮津市にあった海軍工場を移築したもので、昭和38年から57年間、市民に親しまれました

男女共同参画社会づくり

図画・ポスターコンクール

市は、男女共同参画への理解を深めてもらうため、小・中学生を対象とした図画・ポスターコンクールを開催しました。応募数は小学校338点（低学年199点、高学年147点）、中学校193点の計531点。入賞者は次の皆さんです（敬称略）。

小学校低学年の部

引原菜花

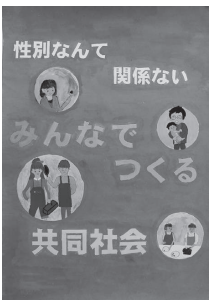


小学校高学年の部

松家もも乃み



～最優秀作品～



中学生の部
岡田実菜

キャッチフレーズ賞
男女みとめ合い協力
明るい社会
柏原優斗

小学校低学年の部

最優秀Ⅱ引原菜花（上林小2年）
優秀Ⅱ森嶋介（西八田小3年）
▽瀧花朋介（東八田小3年）
入賞Ⅱ井末夢香（綾部小1年）
▽指田歌歩（同）
▽四方睦人（同）
▽原田萌音（豊里小3年）
▽渡辺こと（東八田小3年）

小学校高学年の部

最優秀Ⅱ松家もも乃み（綾部小4年）
優秀Ⅱ岸本紗來（同）
▽辻村里彩（中筋小4年）
入賞Ⅱ小西結宇（綾部小4年）
▽佐藤瑛星（同）
▽中谷琉晶（中筋小4年）
▽稲葉千紘（東八田小4年）
▽山脇涼誠（同）

中学生の部

最優秀Ⅱ岡田実菜（綾部中1年）
優秀Ⅱ櫻井麗李（同）
▽能勢友奏（八田中3年）
入賞Ⅱ上原果穂（綾部中1年）
▽別府勇希（同）
▽山口葉子（同）
▽植田結羽（河北中3年）
▽三浦冬聖（八田中3年）

キャッチフレーズ賞

柏原優斗（中筋小4年）

第28回世界連邦推進小・中学生

ポスター・作文コンクール

地球市民の集い実行委員会（委員長、山崎善也・綾部市長）が、平和と環境をテーマに行っているコンクールの入賞作品が決まりました。本年度の応募はポスター271点、作文128点。入賞者は次の皆さんです（敬称略）。

ポスターの部

最優秀Ⅱ大内秀人（上林中2年）
優秀Ⅱ大倉萌花（綾部小6年）
▽奥澤吉平（同）
佳作Ⅱ梅原大河（豊里中2年）
▽

由良愛菜（綾部中1年）
▽相根怜奈（綾部小6年）
▽四方美結（同）
▽磨嶋巴菜（同）
▽東あかり（同）
▽藤田紫芳（中筋小5年）

作文の部

最優秀Ⅱ塩見香織（豊里中2年）
優秀Ⅱ尾松紗奈（同）
▽田中実優（八田中2年）
▽山内月然（西八田小6年）
佳作Ⅱ中田侑希（河北中2年）
▽井上紗希（八田中2年）
▽神田南美（同）
▽木村楓（同）

最優秀作品

「これからの未来をかえていくのはあなたです」

大内秀人



「戦争を知ること」
塩見香織
一人ひとりが過去の戦争を知り、「戦争なんか、やりたくない」という想いと、戦争についての知識を受け継いでいかなければならないのだと、私は思う。そのためにも、私は積極的に見て、聞いて、知って、未来をより良くするために動こうと思う。（抜粋）

友好都市締結30周年 訪中で交流を再確認

本市と中国・常熟市の友好都市締結30周年を記念し、市公式団（团长、山崎善也・綾部市長）と市民団が9月19～22日に常熟市を訪問。今後の友好交流を改めて確認し合いました。

市民団とともに21人が訪中
常熟市を訪問したのは、山崎市長をはじめ、高橋輝市議会議長、高升正彦市立病院院長ら5人の公式団と市日本中国友好協会の松本哲郎会長をはじめとする、16人の市民団です。19日は同市の焦亜飛市長

らを表敬訪問した後、30周年記念晩餐会に出席。晩餐会には、同市の友好都市である、鹿児島県薩摩川内市とオーストラリア・タウンズビル市、韓国・務安郡の各首長らも出席し、交流を深めました。

4市1郡が連名で署名

翌20日は、市内の名所「南湖」を視察し、記念植樹Ⅱ写真Ⅱを行いました。また、常熟市国際友好都市文化観光フォーラムに、ほかの友好都市とともに参加。山崎市長が本市についてプレゼンテーションしたほか、文化と観光に関する宣言に4市1郡が連名で署名Ⅱ写真右下Ⅱしました。訪問団は21日、常熟市第二人民病院や展示館を視察。22日にそろって帰郷しました。



「国際友好都市文化観光協力宣言」では、さら互いを文化や観光の分野し、この発展を目指すうたっている

行政・市民で友好促進

本市の公式訪問は、平成26年以来5年ぶり。今回の訪中は、6月1日に来続した焦市長Ⅱ本紙6月号掲載Ⅱからの招待を受け実現しました。6月に本市で開催した記念式典では、両市が友好宣言書に署名し「平和友好」「平等互惠」「相互信頼」「長期安定」の原則を再確認。今後も、行政や市民同士の交流を進めます。



当世流行らないもの

長にとって全く他人事とも言えない。
ほかに当世の若者に流行らないものとして挙げられるのは、飲み会、クルマ、海外旅行、封切り映画、デート、そして出世：等々。これらは全て我々が青春時代に憧れ、それを得るために働き、情熱を注いだものばかりかと思うと隔世の感、著しい。この四半世紀の間に何が起きたのか？物質的豊かさとともに価値観も変化したためか。長引くデフレで所得は上がらず、また格差社会が蔓延する中で若者の闊達な望みさえ諦めさせてしまったのか…。

そしてもう一つ当世流行らないものⅡそれは若者世代の選挙離れである。とても今の世に満たされたいとも思えないが、それでも投票行動を起こさない現象をどう解くか。政治になど期待しないという、これも諦めであり、更にはそれが選ばれる側の人格や能力に因るというならば、その責任はあまりに重い。
山崎善也（綾部市長）

小学校の給食が楽しみ!

いただきます!



綾部幼稚園の園児6人が9月26日、上野町の綾部小学校で給食体験を行いました。園児は同校の栄養教諭から、給食時間の過ごし方などを教わった後、牛乳とパンの配膳に挑戦。元気に「いただきます」とあいさつし、温かい給食を味わいました。体験は今後も継続して実施します。



高校生が病院の仕事を経験

青野町の市立病院（高升正彦院長）は9月29日、高校生を対象にコメディカル体験を実施しました。コメディカルとは、病院で働く薬剤師や作業療法士などの医療従事者のこと。市内外から参加した65人は9職種に分かれ、調剤や人工呼吸器の装着など、普段はできない体験に興味津々で取り組みました。

府内最高齢の久馬さん 長寿を祝う



9月16日の敬老の日、府内最高齢の久馬晴枝さん（小畑町、110歳）を山崎清吾副市長と綾城義治府中丹広域振興局長が訪問。親族10人も同席し、記念品を手渡しなどして長寿を祝いました。

クイズで 防災の知識を深めよう! 非常食プレゼント



市は本紙令和2年3月号までの毎号、災害時の非常食として活用できる「焼きいも缶詰（85g?）」のプレゼントクイズを実施します。この缶詰は、本市が加盟する府広報協議会と情報発信などを行う企業との連携協定締結記念として提供いただいたもの。防災に役立つため、クイズを企画しました。

応募者の中から抽選で、缶詰2缶を毎月5人にプレゼントします。ふるってご応募ください。

*当選者の発表は、商品の発送・当選連絡をもって代えさせていただきます。

今月のクイズ 水害で避難するときに、より適した履物は何?

- ①長靴 ②運動靴 ③はだし

応募方法：クイズの答えと住所、氏名、年齢、電話番号、今月の広報紙への感想、商品の受け取り方法（市役所で受け取りか郵送）を記入の上、郵送かメール、ファクスで秘書広報課へ

応募締切：11月11日(月)必着
宛先：〒623-8501 綾部市若竹町8-1 綾部市役所秘書広報課 ねっと10月号防災クイズ係
メール：his yokoho@city.ayabe.lg.jp
ファクス：(42)4905

<問い合わせ> 同課 ☎(42)4205

第2回 まゆピー着せ替えコンテスト

あなたが選ぶグランプリ

- ①ひらひらワンピース ②かわいこちゃん♡ ③ファッションショー ④おら人、たび人



まゆピーがかわくなるようにひらひらをつけました



真っ白なまゆピーに似合うピンク色のスカートです



スカート・ズボンどちらにもできる服です



初めて糸で縫ったり、ボタンをつけたりしました

- ⑤ゆかたを着てお祭りに行こう! ⑥ドット柄のワンピース ⑦きらきらレースワンピース



ワンピースをアレンジしました。後ろにつけたりボタンがポイントです



ワンピースに合うボタンをつけました



キラキラのレースをつけたところがポイントです

- ⑧星からレースワンピース ⑨たんぽぽボタンとレースワンピース ⑩バラ園の妖精まゆピーちゃん ~皆様にはバラの香りと幸せをふりまします ⑪お手伝いがんばるよ。



上下の柄の相性がおかしくならないように飾り付けました



レースをつけて、長めのワンピースにしました



手に持っているステッキを一振りすると、バラの香りが広がります



料理の楽しさを表現したいと思いました

投票はこちら



URL <https://forms.gle/KfGtVb5CE5r3ktyQA>

ラインスタンプ販売中!



URL <https://line.me/S/sticker/7055163>

同課 ☎(42)4205

市は「第2回まゆピー着せ替えコンテスト」を開催。まゆピーのぬいぐるみに衣装を着せた作品を募集しました。作品11点の中から、人気投票でグランプリを決定します。

投票方法
投票期限/11月15日(金)必着。投票方法/①あなたが選んだ作品の番号②本紙への意見や感想—を記載して、インターネット上左記QRコードから投票するか郵送、ファクス、メールで秘書広報課へ。
あて先/郵送〒623-8501 綾部市若竹町8-1 綾部市役所秘書広報課 着せ替えコンテスト係。ファクス(42)4905。メール his yokoho@city.ayabe.lg.jp。その他/グランプリ作品は、本紙12月号で紹介いたします。